

障害福祉サービス提供事業所等調査

和歌山県全域集計結果

19.相談支援

県全域集計

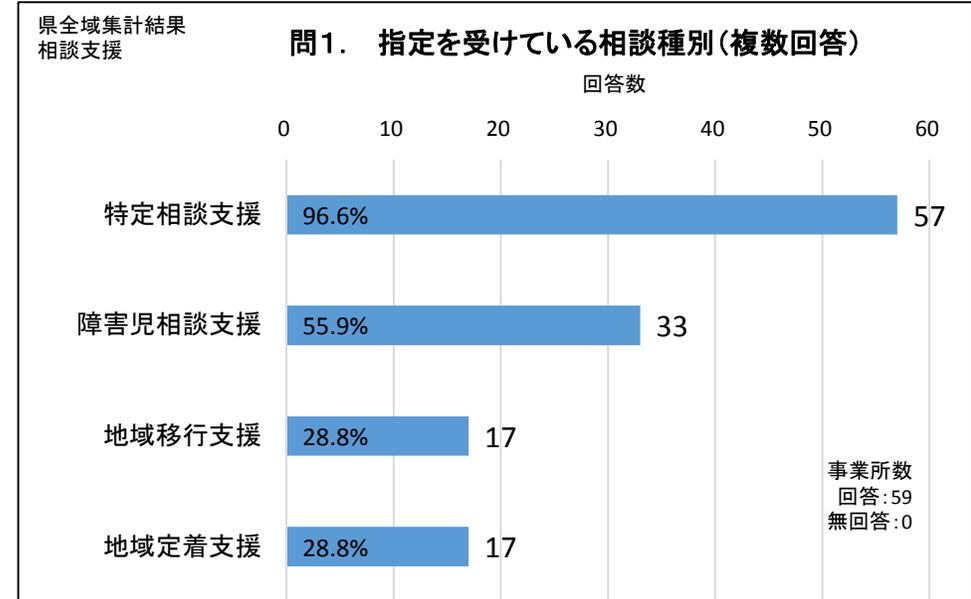
19. 相談支援事業

配布数	(有効)回答数	(有効)回答率
109	59	54.1%

問1	指定を受けている相談種別	「特定相談支援」96.6%、「障害児相談支援」55.9%、「地域移行支援」「地域定着支援」各28.8%。
問2	運営主体	「社会福祉法人」59%、「特定非営利法人」14%、「有限会社」12%、「株式会社」8%、「医療法人」2%となっている。
問3	所在地	「和歌山圏域」22%、「西牟婁圏域」20%、「東牟婁圏域」「那賀圏域」「日高圏域」各12%。
問4	契約者数(18歳未満)	「0人」54.2%、「1～10人」「51～100人」各10.2%、「11～20人」8.5%。
問4	契約者数(18歳以上)	「0人」11.9%、「1～10人」25.4%、「51～100人」13.6%、「151人以上」11.9%。
問5	職員体制	「2～5人」81%、「1人」10%、「6～10人」7%と大多数が5人以下の事業所。
問6	医療的ケアが必要な方の計画相談	「現在行っている」42%、「行っていない」54%、「過去に行っていた」4%。
問7	医療的ケアが必要な方の実数18歳未満(複数回答)	「服薬管理」21.2%、「胃ろう」14.6%、「口腔鼻腔吸引」11.7%。
問7	医療的ケアが必要な方の実数18歳以上(複数回答)	「服薬管理」38.9%、「口腔鼻腔吸引」13.1%、「胃ろう」12.7%
問8	過去1年間の医療的ケアが必要な方の計画相談(18歳未満)	「0人」が52%、「1～5人」32%、「11～15人」が8%。5割は医療的ケアのある利用者の計画相談をおこなっていない。
問8	過去1年間の医療的ケアが必要な方の計画相談(18歳以上)	「1～5人」が68%、「0人」が16%、「31人以上」が16%。18歳未満に比べて計画相談をおこなってる事業所が多い。
問9	計画相談をおこなっている医療的ケアが必要な方の年齢層	「40～64歳」53.6%、「18～39歳」26.4%、「7～17歳」18.1%、「1～6歳」4.9%。年齢が上がるにつれて多くなっている。
問10	障害者手帳と等級(18歳未満)	「身体障害者手帳1級」46.2%、「療育手帳A1」20.5%。
問10	障害者手帳と等級(18歳以上)	「身体障害者手帳1級」41.1%、「療育手帳A1」37.1%。
問11	医療的ケアが必要な方の障害支援区分	「区分6」83.6%、「区分5」6.3%、「区分4」3.8%。
問12	医療的ケアが必要な方の計画相談についての課題	「医療的ケアのある利用者の計画を立てる事業所が少ない」63.6%、「医療関係者との支援会議の調整が難しい」45.5%、「医療関係者との連携が難しい」40.9%、「医療的ケアのない利用者」に比べ業務が煩雑22.7%。
問13	医療的ケアが必要な方の計画相談をおこなっていない理由	「計画相談の依頼がない」67.7%、「依頼があれば受ける」「人員不足で今以上は受けられない」各22.6%。
問14-①	災害対策マニュアルの定期的な見直し	「行っている」48%、「行っていない」19%、「マニュアルがない」10%、「作成中」20%。
問14-②	被災時用の備蓄を説明しているもの	「食料」84.2%、「薬」52.6%、「衛生材料」34.2%、「非常用発電機」31.6%。
問15	医療的ケアが必要な方が安心して生活するための改善点	「介護職員の医療的ケアの研修の時間緩和と機会をふやす」70.4%、「圏域内に医療福祉サービスを備えた施設の整備」63%、「緊急時対応の地域医療機関の確保」55.6%。
	傾向と評価	障害児相談支援は全体の半数の事業所がおこなっている。運営主体は6割が社会福祉法人である。和歌山圏域と西牟婁圏域で全体の4割の事業所数を占める。全体の5割弱の事業所が医療的ケアが必要な方の計画相談をおこなっている。そのなかで多い医療的ケアは服薬管理、胃ろう管理、口腔・鼻腔吸引である。医療的ケアの必要な方で計画相談をおこなっている年齢層では40～64歳が最も多く年齢が上がるにつれて多くなっている。計画相談をおこなっている医療的ケアの必要な方の8割は支援区分6である。医療的ケアの必要な方の計画相談をおこなっている事業所の6割は医療的ケアの必要な方の計画相談を立てる事業所が少ないと感じ、4割は医療関係者との連絡調整が難しいことを課題に挙げている。医療的ケアが必要な方の計画を立てないという事業所では、そもそも依頼がないというところが約7割、依頼があれば受けるというところもあるが人員不足で受けられないというところもあった。医療的ケアが必要な方が地域で安心して暮らすための改善点については「介護職員の医療的ケアへの研修参加できる環境を整えることが必要」という意見が7割を占め最も多かった。

問1. 指定を受けている相談種別(複数回答)

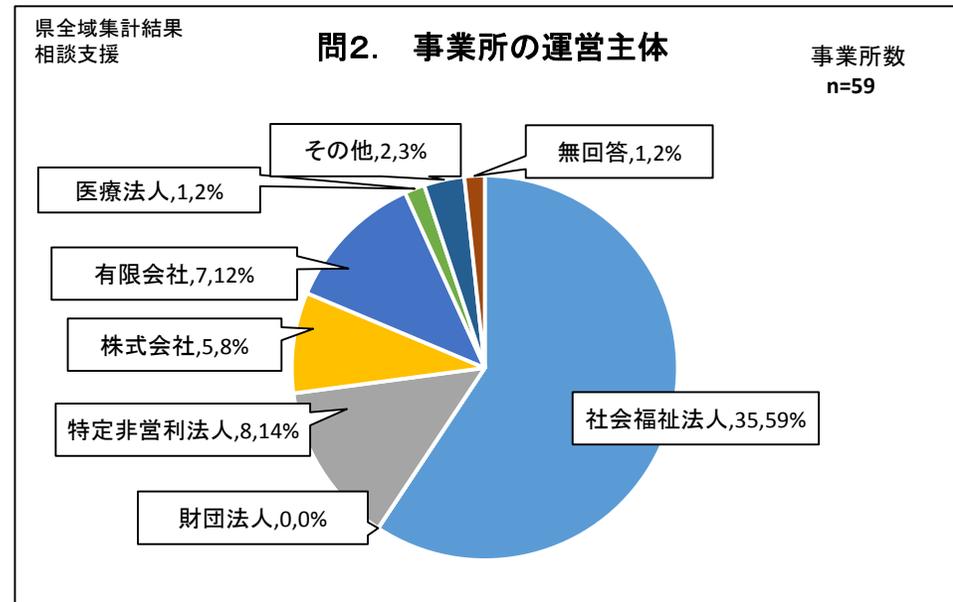
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
特定相談支援	5	7	13	3	4	7	11	7	57	96.6%
障害児相談支援	3	4	9	1	3	5	3	5	33	55.9%
地域移行支援	1	1	3	1	2	4	2	3	17	28.8%
地域定着支援	1	1	3	1	2	4	2	3	17	28.8%
合計数	10	13	28	6	11	20	18	18	124	
回答事業所数	6	7	13	3	4	7	12	7	59	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業所数合計	6	7	13	3	4	7	12	7	59	



問1	指定を受けている相談種別	「特定相談支援」96.6%、「障害児相談支援」55.9%、「地域移行支援」「地域定着支援」各28.8%。
----	--------------	--

問2. 事業所の運営主体

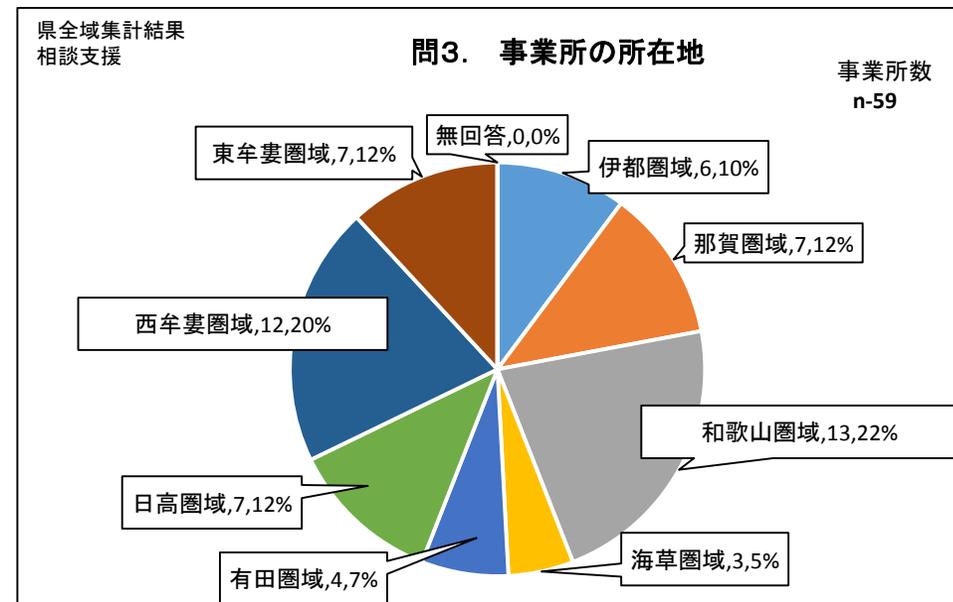
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
社会福祉法人	3	6	3	2	2	5	8	6	35	59.3%
財団法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
特定非営利法人	2	1	2	0	1	0	2	0	8	13.6%
株式会社	0	0	2	0	1	1	1	0	5	8.5%
有限会社	0	0	6	0	0	0	1	0	7	11.9%
医療法人	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1.7%
その他	1	0	0	0	0	0	0	1	2	3.4%
無回答	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1.7%
事業所数合計	6	7	13	3	4	7	12	7	59	100.0%



問2	運営主体	「社会福祉法人」59%、「特定非営利法人」14%、「有限会社」12%、「株式会社」8%、「医療法人」2%となっている。
----	------	---

問3. 事業所の所在地

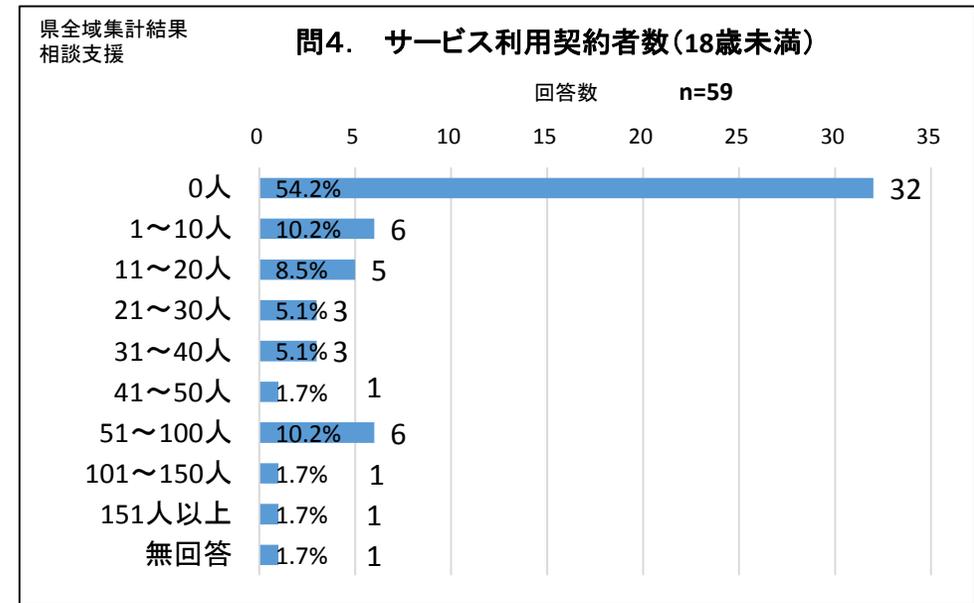
所在地	事業所数	%
伊都圏域	6	10.2%
那賀圏域	7	11.9%
和歌山圏域	13	22.0%
海草圏域	3	5.1%
有田圏域	4	6.8%
日高圏域	7	11.9%
西牟婁圏域	12	20.3%
東牟婁圏域	7	11.9%
無回答	0	0.0%
事業所数合計	59	100.0%



問3	所在地	「和歌山圏域」22%、「西牟婁圏域」20%、「東牟婁圏域」「那賀圏域」「日高圏域」各12%。
----	-----	--

問4. サービスを利用している契約者数(18歳未満)

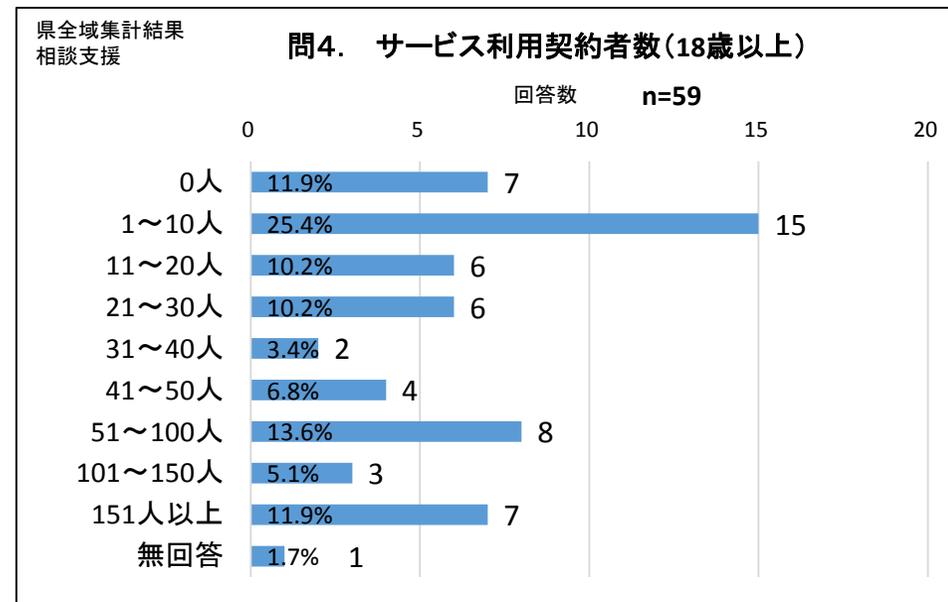
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	4	3	7	2	2	3	9	2	32	54.2%
1～10人	0	0	2	0	1	2	0	1	6	10.2%
11～20人	1	2	0	0	1	1	0	0	5	8.5%
21～30人	1	1	0	0	0	0	0	1	3	5.1%
31～40人	0	0	0	0	0	1	0	2	3	5.1%
41～50人	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1.7%
51～100人	0	1	2	1	0	0	1	1	6	10.2%
101～150人	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1.7%
151人以上	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1.7%
無回答	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1.7%
事業所数合計	6	7	13	3	4	7	12	7	59	100.0%



問4	契約者数(18歳未満)	「0人」54.2%、「1～10人」「51～100人」各10.2%、「11～20人」8.5%。
----	-------------	--

問4. サービスを利用している契約者数(18歳以上)

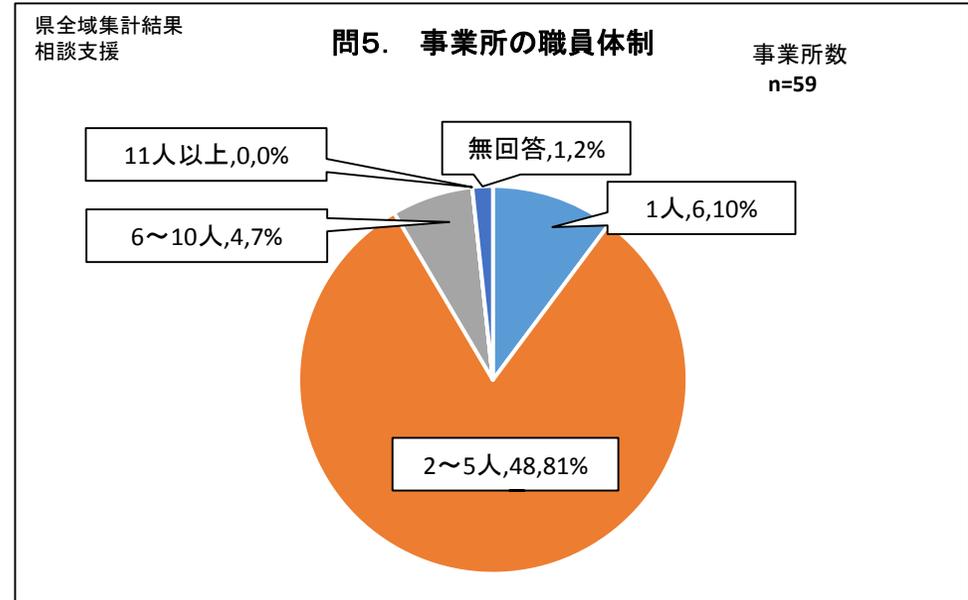
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	2	1	0	0	0	0	3	1	7	11.9%
1～10人	0	1	6	0	2	3	2	1	15	25.4%
11～20人	1	2	0	0	1	0	1	1	6	10.2%
21～30人	0	1	2	0	0	0	2	1	6	10.2%
31～40人	0	0	0	1	0	0	1	0	2	3.4%
41～50人	0	0	0	1	1	0	1	1	4	6.8%
51～100人	1	2	3	0	0	1	1	0	8	13.6%
101～150人	1	0	0	1	0	0	0	1	3	5.1%
151人以上	1	0	1	0	0	3	1	1	7	11.9%
無回答	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1.7%
事業所数合計	6	7	13	3	4	7	12	7	59	100.0%



問4	契約者数(18歳以上)	「0人」11.9%、「1～10人」25.4%、「51～100人」13.6%、「151人以上」11.9%。
----	-------------	--

問5. 事業所の職員体制

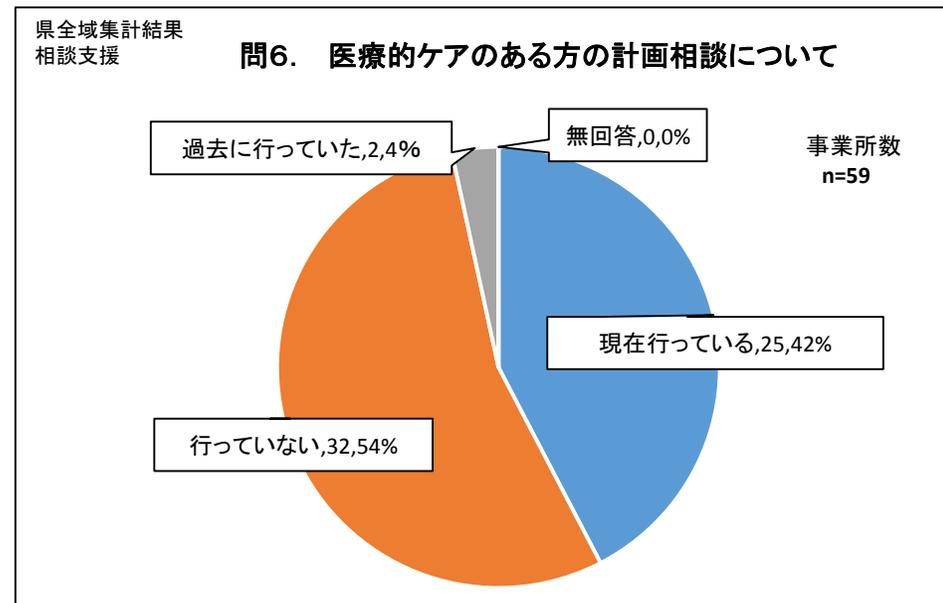
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1人	0	1	2	0	0	0	1	2	6	10.2%
2～5人	6	4	11	3	4	7	9	4	48	81.4%
6～10人	0	2	0	0	0	0	1	1	4	6.8%
11人以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1.7%
事業所数合計	6	7	13	3	4	7	12	7	59	100.0%



問5	職員体制	「2～5人」81%、「1人」10%、「6～10人」7%と、大多数が5人以下の事業所。
----	------	--

問6. 医療的ケアのある方の計画相談について

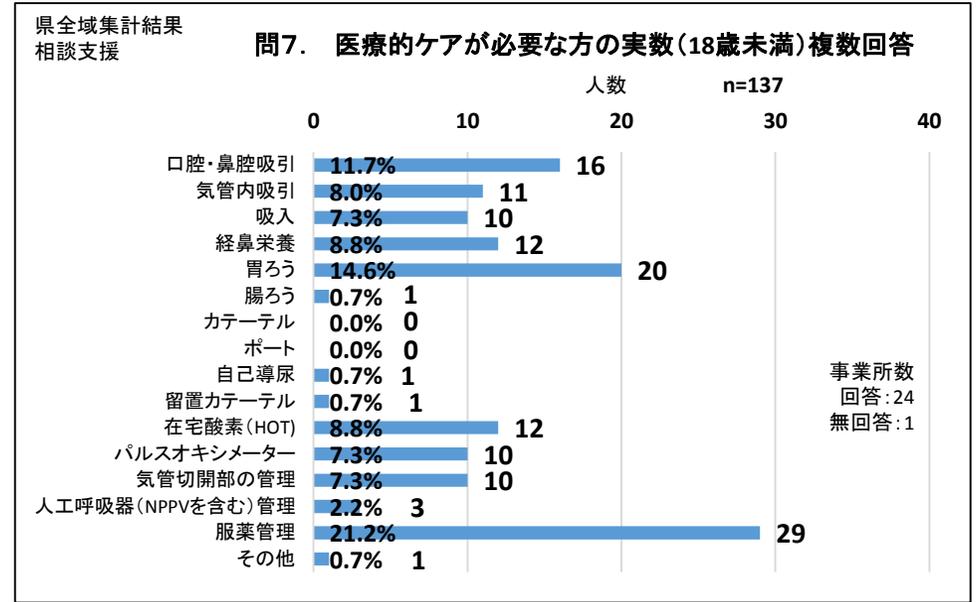
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
現在行っている	0	2	6	1	2	5	6	3	25	42.4%
行っていない	5	5	7	2	2	2	6	3	32	54.2%
過去に行っていた	1	0	0	0	0	0	0	1	2	3.4%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	6	7	13	3	4	7	12	7	59	100.0%



問6	医療的ケアが必要な方の計画相談	「現在行っている」42%、「行っていない」54%、「過去に行っていた」が4%。
----	-----------------	---

問7. 医療的ケアが必要な方の実数(18歳未満)(複数回答)

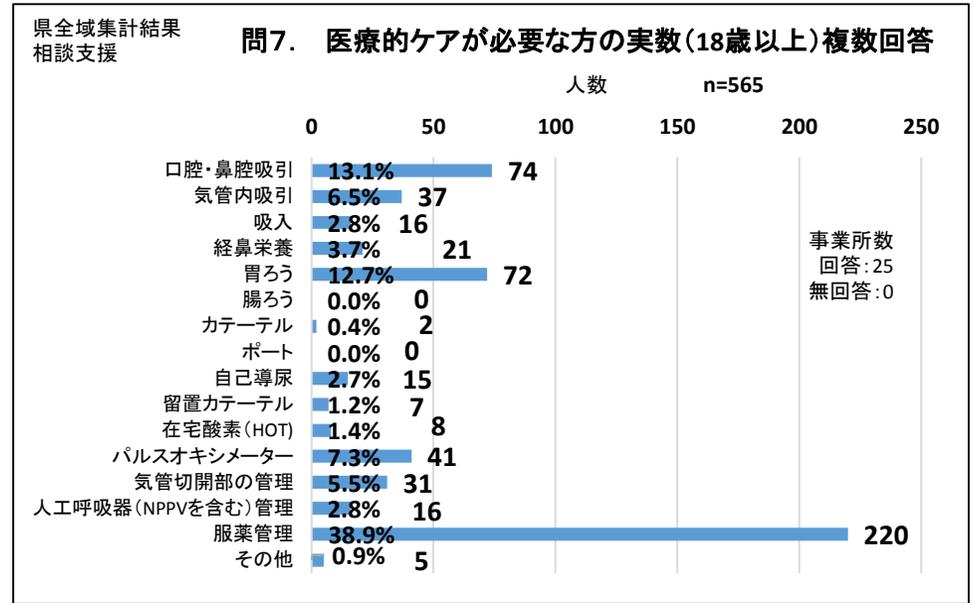
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	4	4	4	0	1	2	1	16	11.7%
	気管内吸引	0	3	7	0	0	0	1	0	11	8.0%
	吸入	0	0	1	0	0	0	9	0	10	7.3%
経管栄養	経鼻栄養	0	5	1	3	0	1	2	0	12	8.8%
	胃ろう	0	5	9	1	0	0	3	2	20	14.6%
	腸ろう	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.7%
中心静脈 栄養	カテーテル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	ポート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
導尿	自己導尿	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.7%
	留置カテーテル	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.7%
	在宅酸素(HOT)	0	4	4	0	0	1	3	0	12	8.8%
	パルスオキシメーター	0	4	2	0	0	1	3	0	10	7.3%
	気管切開部の管理	0	4	3	0	0	1	1	1	10	7.3%
	人工呼吸器(NPPVを 含む)管理	0	1	1	0	0	1	0	0	3	2.2%
	服薬管理	0	17	8	0	0	0	4	0	29	21.2%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.7%
	合計人数	0	49	40	8	0	6	29	5	137	100.0%
回答事業所数		0	2	5	1	2	5	6	3	24	
無回答事業所数		0	0	1	0	0	0	0	0	1	
事業所数合計		0	2	6	1	2	5	6	3	25	



問7	医療的ケアが必要な方の実数(18歳未満) (複数回答)	「服薬管理」21.2%、「胃ろう」14.6%、「口腔・鼻腔吸引」11.7%。
----	--------------------------------	--

問7. 医療的ケアが必要な方の実数(18歳以上)(複数回答)

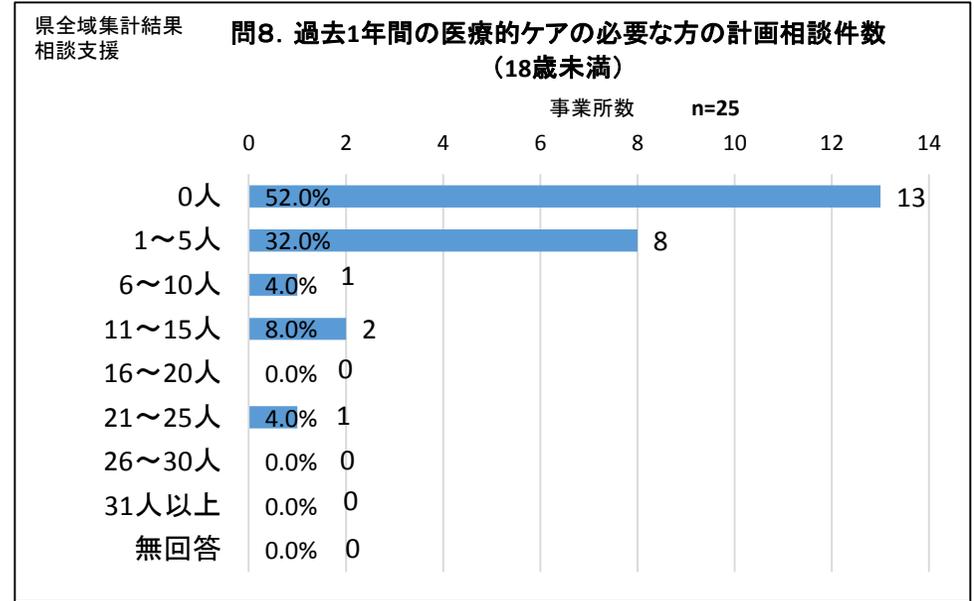
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	4	30	0	1	36	1	2	74	13.1%
	気管内吸引	0	1	14	0	1	19	1	1	37	6.5%
	吸入	0	2	14	0	0	0	0	0	16	2.8%
経管栄養	経鼻栄養	0	1	1	0	0	15	1	3	21	3.7%
	胃ろう	0	5	35	2	1	26	1	2	72	12.7%
	腸ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
中心静脈 栄養	カテーテル	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0.4%
	ポート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
導尿	自己導尿	0	1	9	0	0	3	1	1	15	2.7%
	留置カテーテル	0	2	2	0	0	3	0	0	7	1.2%
その他	在宅酸素(HOT)	0	1	5	1	0	1	0	0	8	1.4%
	パルスオキシメーター	0	1	5	1	1	32	0	1	41	7.3%
	気管切開部の管理	0	0	9	0	1	20	0	1	31	5.5%
	人工呼吸器(NPPVを含む)管理	0	1	5	0	1	9	0	0	16	2.8%
	服薬管理	0	29	51	0	0	94	46	0	220	38.9%
	その他	0	0	4	0	1	0	0	0	5	0.9%
	合計人数	0	48	184	4	7	260	51	11	565	100.0%
	回答事業所数	0	2	6	1	2	5	6	3	25	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業所数合計	0	2	6	1	2	5	6	3	25		



問7	医療的ケアが必要な方の実数(18歳以上) (複数回答)	「服薬管理」38.9%、「口腔・鼻腔吸引」13.1%、「胃ろう」12.7%。
----	--------------------------------	--

問8. 過去1年間の医療的ケアが必要な方の計画相談件数(18歳未満)

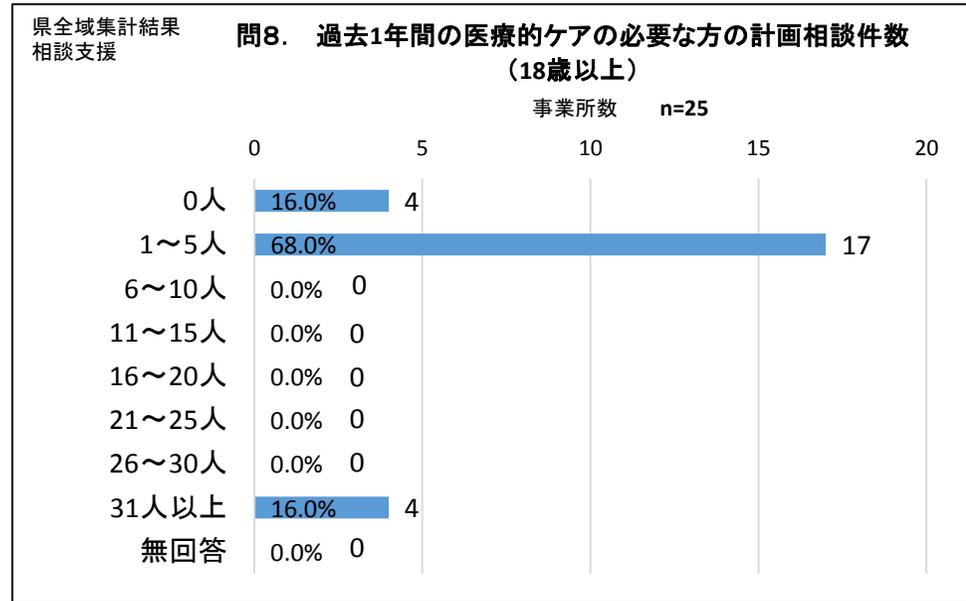
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	0	1	3	0	2	4	3	0	13	52.0%
1～5人	0	0	2	1	0	1	1	3	8	32.0%
6～10人	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4.0%
11～15人	0	0	1	0	0	0	1	0	2	8.0%
16～20人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
21～25人	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4.0%
26～30人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
31人以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	0	2	6	1	2	5	6	3	25	100.0%



問8	過去1年間の医療的ケアが必要な方の計画相談(18歳未満)	「0人」が52%、「1～5人」が32%、「11～15人」が8%。5割は医療的ケアのある利用者の計画相談をおこなっていない。
----	------------------------------	---

問8. 過去1年間の医療的ケアが必要な方の計画相談件数(18歳以上)

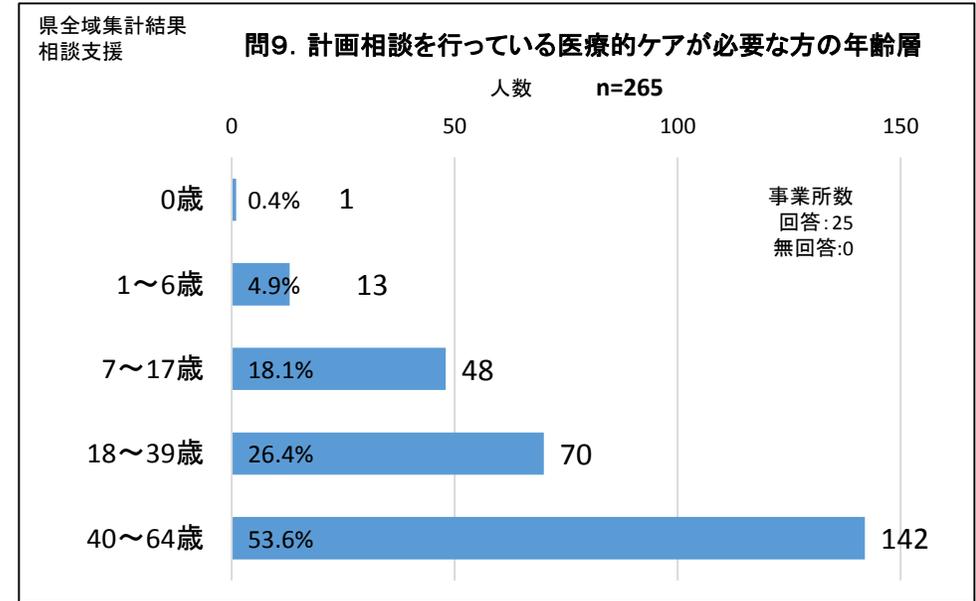
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	0	0	1	0	1	0	2	0	4	16.0%
1～5人	0	2	4	1	1	3	3	3	17	68.0%
6～10人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
11～15人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
16～20人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
21～25人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
26～30人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
31人以上	0	0	1	0	0	2	1	0	4	16.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	0	2	6	1	2	5	6	3	25	100.0%



問8	過去1年間の医療的ケアが必要な方の計画相談(18歳以上)	「1～5人」が68%、「0人」が16%、「31人以上」が16%。18歳未満に比べて計画相談をおこなってる事業所が多い。
----	------------------------------	---

問9. 計画相談をおこなっている医療的ケアが必要な方の年齢層

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0歳	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.4%
1～6歳	0	9	1	0	0	0	2	1	13	4.9%
7～17歳	0	18	13	4	0	1	10	2	48	18.1%
18～39歳	0	15	25	0	1	17	11	1	70	26.4%
40～64歳	0	5	18	2	1	76	37	3	142	53.6%
合計人数	0	47	57	6	2	94	61	7	265	100.0%
回答事業所数	0	2	6	1	2	5	6	3	25	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業所数合計	0	2	6	1	2	5	6	3	25	

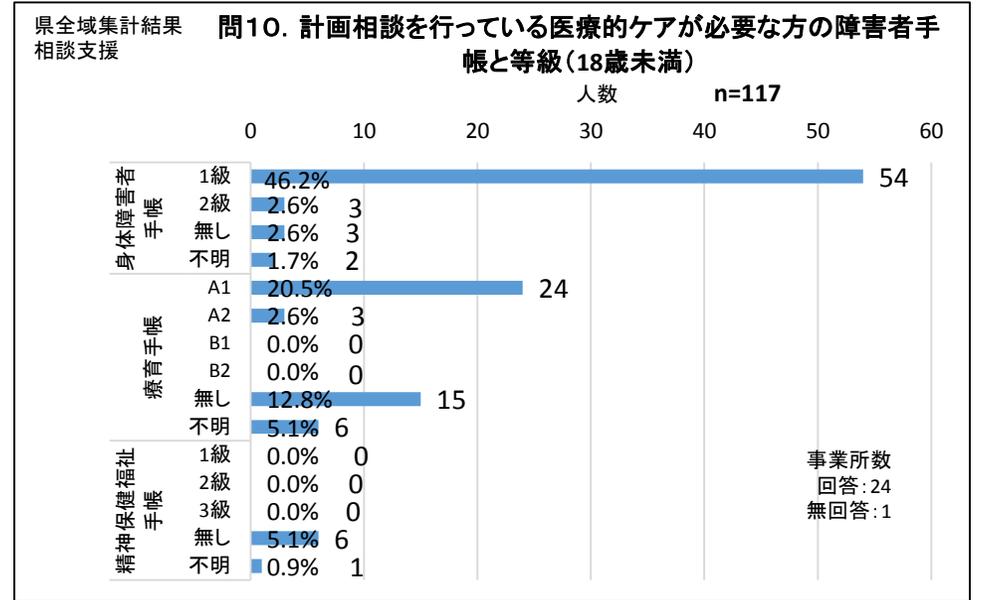


問9	計画相談をおこなっている医療的ケアが必要な方の年齢層	「40～64歳」53.6%、「18～39歳」26.4%、「7～17歳」18.1%、「1～6歳」4.9%。年齢が上がるにつれて多くなっている。
----	----------------------------	--

問10. 計画相談をおこなっている医療的ケアが必要な方の障害者手帳と等級(18歳未満)

※圏域事業所の合計人数

		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	0	23	12	4	0	1	11	3	54	46.2%
	2級	0	2	1	0	0	0	0	0	3	2.6%
	無し	0	1	0	0	0	0	2	0	3	2.6%
	不明	0	1	1	0	0	0	0	0	2	1.7%
療育手帳	A1	0	13	7	0	0	0	3	1	24	20.5%
	A2	0	0	0	0	0	0	3	0	3	2.6%
	B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	9	0	0	0	0	6	0	15	12.8%
	不明	0	5	1	0	0	0	0	0	6	5.1%
精神保健福 祉手帳	1級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	3級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	6	0	6	5.1%
	不明	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.9%
合計人数		0	54	23	4	0	1	31	4	117	100.0%
回答事業所数		0	2	5	1	2	5	6	3	24	
無回答事業所数		0	0	1	0	0	0	0	0	1	
事業所数合計		0	2	6	1	2	5	6	3	25	

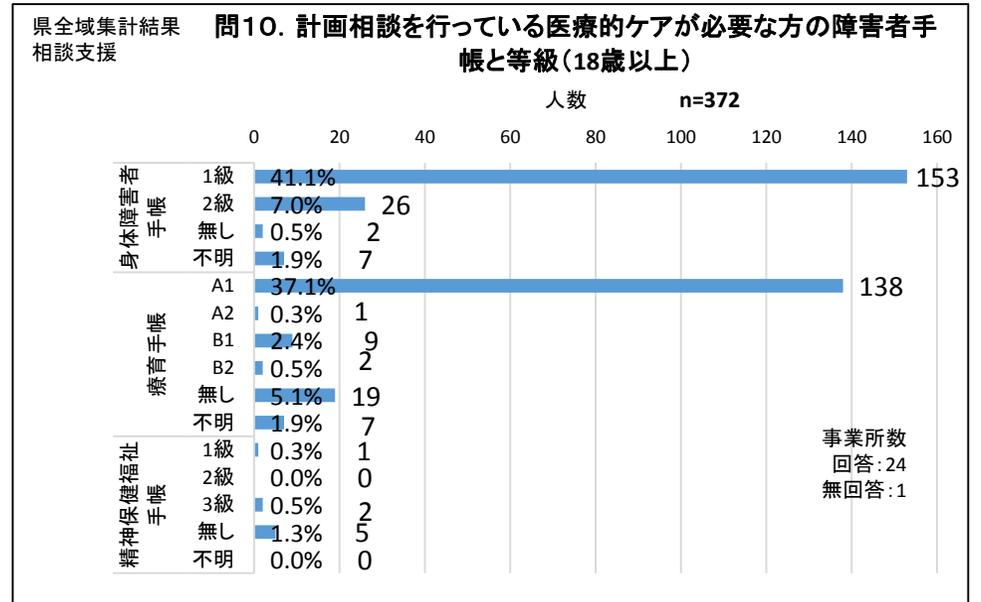


問10	障害者手帳と等級(18歳未満)	「身体障害者手帳1級」46.2%、「療育手帳A1」20.5%。
-----	-----------------	---------------------------------

問10. 計画相談をおこなっている医療的ケアが必要な方の障害者手帳と等級(18歳以上)

※圏域事業所の合計人数

		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	0	14	56	2	1	73	3	4	153	41.1%
	2級	0	4	2	0	0	19	1	0	26	7.0%
	無し	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0.5%
	不明	0	3	0	0	0	4	0	0	7	1.9%
療育手帳	A1	0	16	20	0	1	67	34	0	138	37.1%
	A2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.3%
	B1	0	0	0	0	0	0	9	0	9	2.4%
	B2	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0.5%
	無し	0	0	0	0	0	18	1	0	19	5.1%
	不明	0	3	0	0	0	4	0	0	7	1.9%
精神保健福 祉手帳	1級	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.3%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	3級	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0.5%
	無し	0	0	0	0	0	0	5	0	5	1.3%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計人数		0	41	80	2	3	185	57	4	372	100.0%
回答事業所数		0	2	5	1	2	5	6	3	24	
無回答事業所数		0	0	1	0	0	0	0	0	1	
事業所数合計		0	2	6	1	2	5	6	3	25	

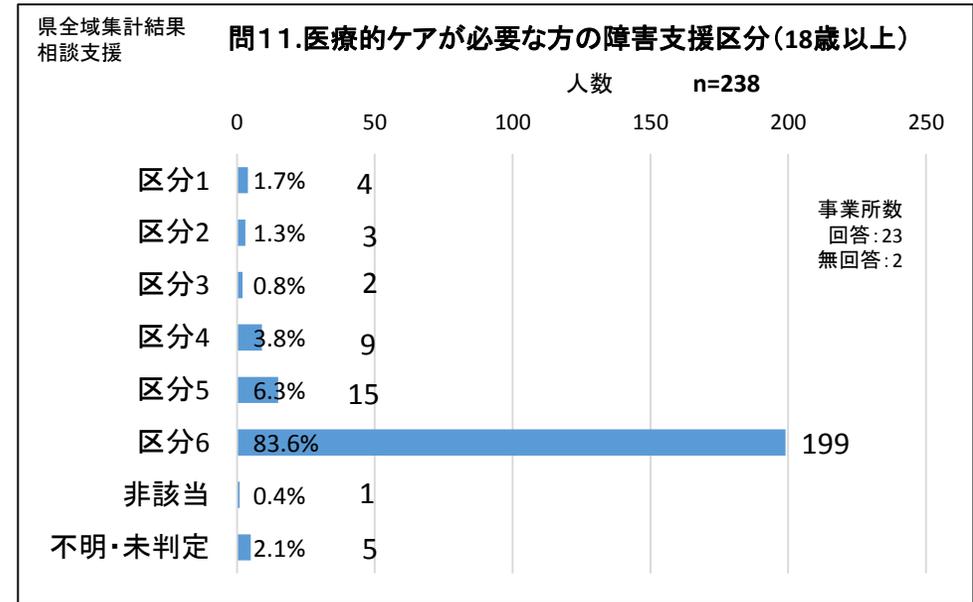


問10	障害者手帳と等級(18歳以上)	「身体障害者手帳1級」41.1%、「療育手帳A1」37.1%。
-----	-----------------	---------------------------------

問11. 医療的ケアが必要な方の障害者総合支援法による障害支援区分(程度区分)

※(圏域事業所の合計人数)18歳以上

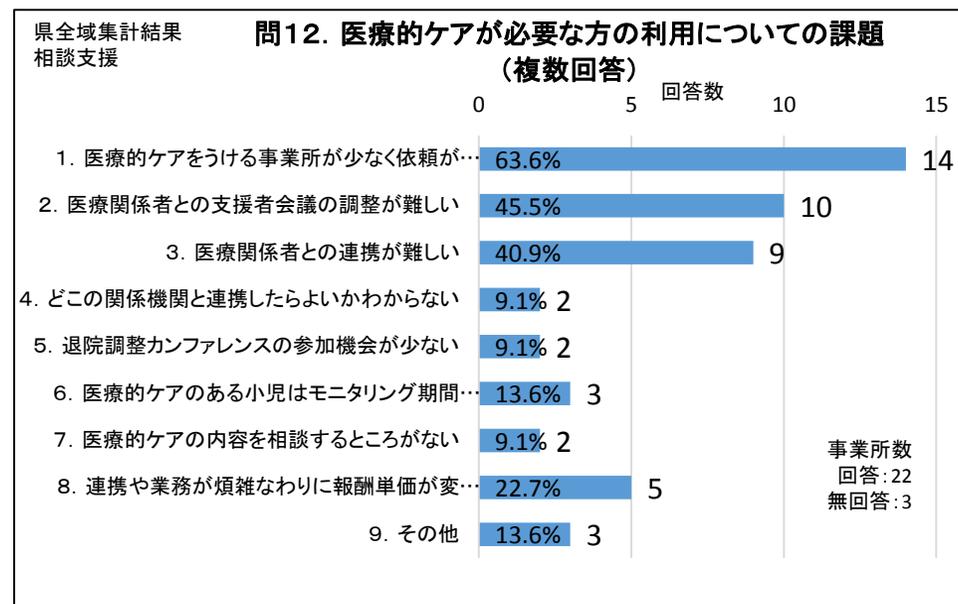
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
区分1	0	0	0	0	1	3	0	0	4	1.7%
区分2	0	0	0	0	0	2	1	0	3	1.3%
区分3	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0.8%
区分4	0	1	0	0	1	0	7	0	9	3.8%
区分5	0	2	2	0	0	2	9	0	15	6.3%
区分6	0	17	56	2	0	90	30	4	199	83.6%
非該当	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.4%
不明・未判定	0	0	0	0	0	2	2	1	5	2.1%
合計人数	0	21	59	2	2	99	50	5	238	100.0%
回答事業所数	0	2	5	1	2	5	5	3	23	
無回答事業所数	0	0	1	0	0	0	1	0	2	
事業所数合計	0	2	6	1	2	5	6	3	25	



問11	医療的ケアが必要な方の障害支援区分	「区分6」83.6%、「区分5」6.3%、「区分4」3.8%。
-----	-------------------	---------------------------------

問12. 医療的ケアが必要な方の利用について課題となっている内容(複数回答)

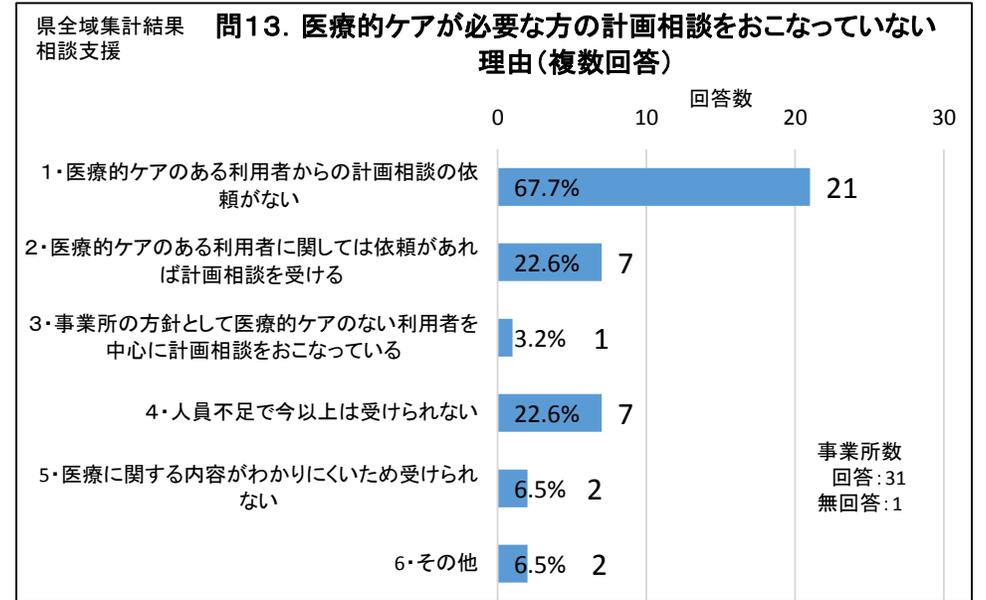
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 医療的ケアをおこなっている事業所(居宅、通所、入所)が少なく依頼ができない	0	1	5	1	0	1	3	3	14	63.6%
2. 医療関係者との支援者会議の調整が難しい	0	2	1	0	2	0	3	2	10	45.5%
3. 医療関係者(医師・看護師・セラピスト等)との連携が難しい	0	2	1	0	1	1	2	2	9	40.9%
4. どの関係機関と連携したらよいかわからない	0	0	0	0	1	1	0	0	2	9.1%
5. 退院調整カンファレンス等に参加する機会が少ない	0	1	0	0	0	0	0	1	2	9.1%
6. 医療的ケアのある小児の場合、病状変化、発達の変化が激しくモニタリングを短期間で行わなければならない	0	1	0	0	0	0	0	2	3	13.6%
7. 医療的ケアの内容について相談するところがない	0	0	0	0	1	0	1	0	2	9.1%
8. 医療的ケアのない利用者に比べ、他機関との連携が多く業務が煩雑なわりに報酬単価が変わらない	0	1	1	0	1	0	0	2	5	22.7%
9. その他	0	0	2	0	0	1	0	0	3	13.6%
回答事業所数	0	2	6	1	2	3	5	3	22	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	2	1	0	3	
事業所数合計	0	2	6	1	2	5	6	3	25	



問12	医療的ケアが必要な方の計画相談 についての課題	「医療的ケアのある利用者の計画を立てる事業所が少ない」63.6%、「医療関係者との支援者会議の調整が難しい」45.5%、「医療関係者との連携が難しい」40.9%、「医療的ケアのない利用者に比べ業務が煩雑」22.7%。
-----	----------------------------	--

問13. 医療的ケアが必要な方の計画相談をおこなっていない理由(複数回答)

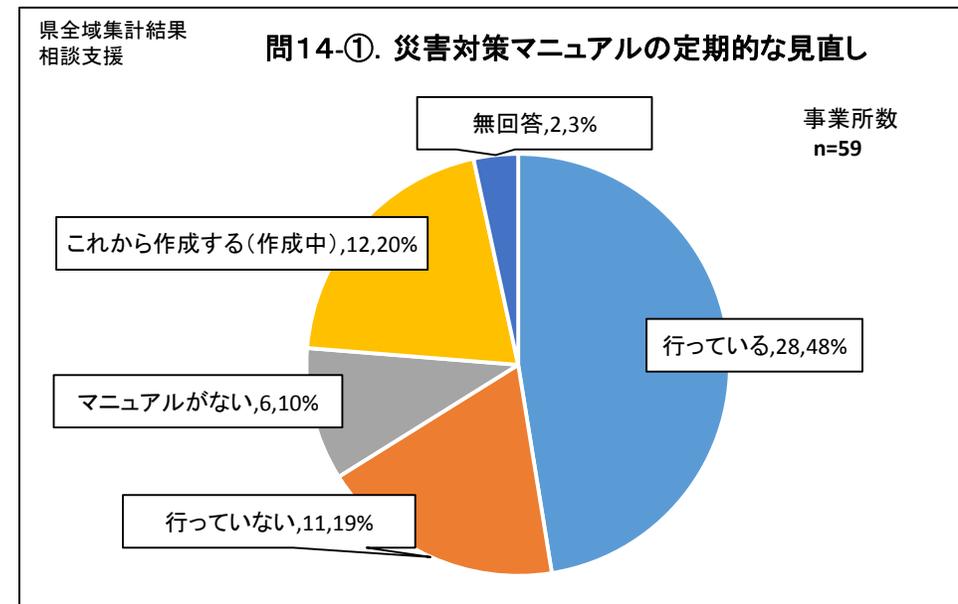
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 医療的ケアのある利用者からの計画相談の依頼がない	3	3	4	2	1	1	4	3	21	67.7%
2. 医療的ケアのある利用者に関しては依頼があれば計画相談を受ける	2	1	1	0	1	1	1	0	7	22.6%
3. 事業所の方針として医療的ケアのない利用者を中心に計画相談をおこなっている	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3.2%
4. 人員不足で今以上は受けられない	2	3	2	0	0	0	0	0	7	22.6%
5. 医療に関する内容がわかりにくいいため受けられない	1	0	0	0	0	0	1	0	2	6.5%
6.その他	1	0	0	0	1	0	0	0	2	6.5%
回答事業所数	5	5	7	2	2	1	6	3	31	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
事業所数合計	5	5	7	2	2	2	6	3	32	



問13	医療的ケアのある方の計画相談をおこなっていない理由	「計画相談の依頼がない」67.7%、「依頼があれば受ける」「人員不足で今以上は受けられない」各22.6%。
-----	---------------------------	---

問14-①. 事業所の「災害対策マニュアル」の定期的な見直しについて

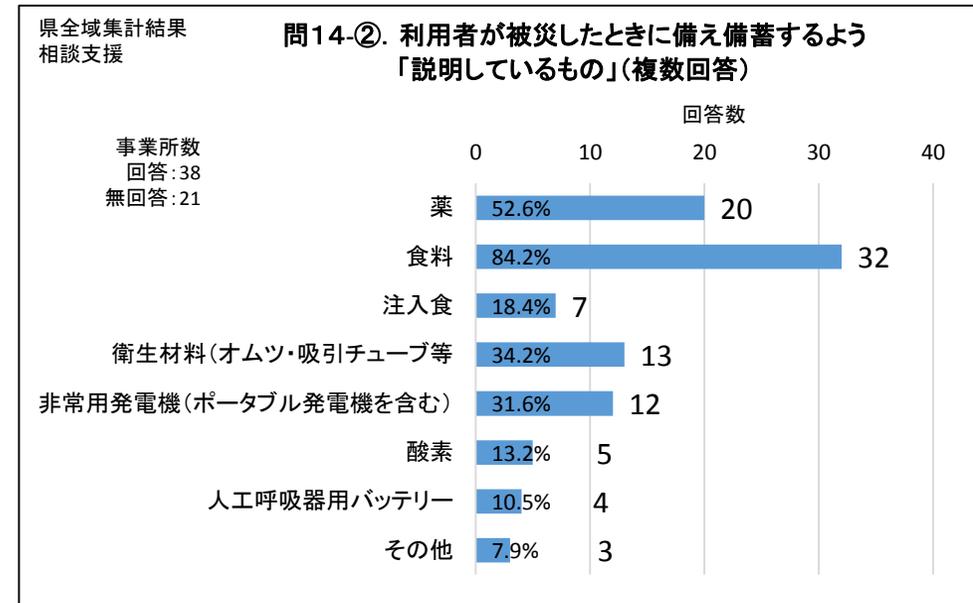
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
行っている	3	5	5	3	2	2	5	3	28	47.5%
行っていない	1	1	4	0	0	1	3	1	11	18.6%
マニュアルがない	0	1	1	0	0	1	1	2	6	10.2%
これから作成する(作 成中)	2	0	2	0	2	3	2	1	12	20.3%
無回答	0	0	1	0	0	0	1	0	2	3.4%
事業所数合計	6	7	13	3	4	7	12	7	59	100.0%



問14-①	災害対策マニュアルの定期的な見直し	「行っている」48%、「行っていない」19%、「マニュアルがない」10%、「作成中」20%。
-------	-------------------	--

問14-②.利用者が被災されたときに備え、備蓄するよう「説明しているもの」(複数回答)

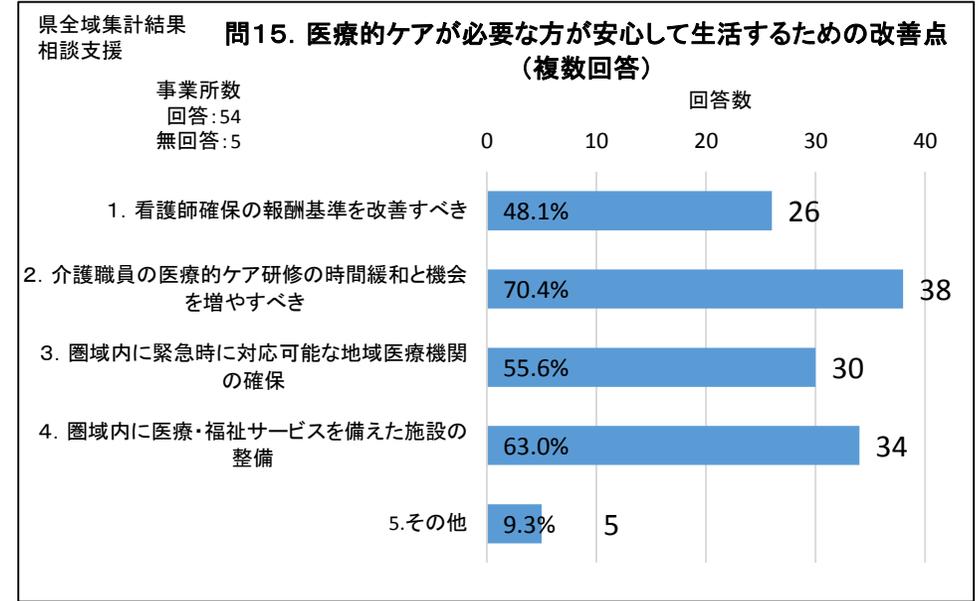
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
薬	2	3	6	1	2	0	2	4	20	52.6%
食料	3	5	7	2	2	1	7	5	32	84.2%
注入食	0	0	2	1	2	0	0	2	7	18.4%
衛生材料(オムツ・吸引 チューブ等)	2	0	4	1	1	1	2	2	13	34.2%
非常用発電機(ポータブル 発電機を含む)	1	2	2	1	1	1	3	1	12	31.6%
酸素	0	0	2	0	0	1	0	2	5	13.2%
人工呼吸器用バッテリー	0	1	2	0	0	0	0	1	4	10.5%
その他	1	0	1	0	0	1	0	0	3	7.9%
回答事業所数	4	5	9	3	2	2	8	5	38	
無回答事業所数	2	2	4	0	2	5	4	2	21	
事業所数合計	6	7	13	3	4	7	12	7	59	



問14-②	被災時用の備蓄を説明しているもの	「食料」84.2%、「薬」52.6%、「衛生材料」34.2%、「非常用発電機」31.6%。
-------	------------------	---

問15. 医療的ケアが必要な障害児者の方々が地域で安心して生活を送れるようにするための改善点
(複数回答)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 医療的ケアに従事する看護師を安定的に確保できるよう報酬基準などを改善すべき	1	4	6	0	2	4	5	4	26	48.1%
2. 医療的ケアができる介護職員が増えるよう介護職員の医療的ケア研修の研修時間の緩和、研修機会を増やすべき	3	4	11	2	3	3	8	4	38	70.4%
3. 一定の圏域内に緊急時に対応可能な地域医療機関を確保すべき	2	4	8	1	2	3	5	5	30	55.6%
4. 圏域内に医療・訪問看護・通園事業・居宅介護・短期入所・移動支援・相談支援等の機能を備えた施設の整備をすべき	5	6	5	3	2	4	4	5	34	63.0%
5. その他	1	0	0	0	1	1	2	0	5	9.3%
回答事業所数	5	6	13	3	3	6	11	7	54	
無回答事業所数	1	1	0	0	1	1	1	0	5	
事業所数合計	6	7	13	3	4	7	12	7	59	



問15	医療的ケアが必要な方が安心して生活するための改善点	「介護職員の医療的ケアの研修の時間緩和と機会をふやす」70.4%、「圏域内に医療福祉サービスを備えた施設の整備」63%、「緊急時対応の地域医療機関の確保」55.6%。
-----	---------------------------	---

傾向と評価

障害児相談支援は全体の半数の事業所がおこなっている。運営主体は6割が社会福祉法人である。和歌山圏域と西牟婁圏域で全体の4割の事業所数を占める。全体の5割弱の事業所が医療的ケアが必要な方の計画相談をおこなっている。そのなかで多い医療的ケアは服薬管理、胃ろう管理、口腔・鼻腔吸引である。医療的ケアの必要な方で計画相談をおこなっている年齢層では40～64歳が最も多く、年齢が上がるにつれて多くなっている。計画相談をおこなっている医療的ケアの必要な方の8割は支援区分6である。医療的ケアの必要な方の計画相談をおこなっている事業所の6割は医療的ケアの必要な方の計画相談を立てる事業所が少ないと感じ、4割は医療関係者との連絡調整が難しいことを課題に挙げている。医療的ケアが必要な方の計画を立てないという事業所では、そもそも依頼がないというところが約7割、依頼があれば受けるというところもあるが人員不足で受けられないというところもあった。医療的ケアが必要な方が地域で安心して暮らすための改善点については、「介護職員の医療的ケアへの研修参加できる環境を整えることが必要」という意見が7割を占め最も多かった。